

平成18年度札幌市環境プラザ事業

事業名	目的	日時	対象	人数	アンケート結果
環境保全アドバイザー 全体会	市民が自ら環境教育・学習活動を進め、多くの方々が環境問題に対する意識を深めながら、環境保全活動に取り組むことができるよう環境保全アドバイザー制度を運用します。今回の全体会は、平成18年度制度内容の相互理解及びアドバイザーの情報共有を図ることを目的に実施した。	平成18年4月25日（火） 19：00～21：00	平成18年度 環境保全ア ドバイザー	11名	アンケート収集なし
環境教育リー ダー 全体会①②	学校の「総合的な学習の時間」や市民の環境に関する学習会などへ助言や解説等を行う人材を派遣する環境教育リーダー制度の運用を行います。今回の全体会では、平成18年度制度内容の相互理解及びリーダーの連携を図るため全体会を開催した。	平成18年4月27日（木） ①10：00～12：00 ②19：00～21：00	平成18年度 環境教育 リーダー	延24名	アンケート収集なし
さっぽろキャン ドルナイト2006	各専門分野において環境分野に関する内容を特集し、パネル展示の実施①に加え、無駄のない花の仕入れや水やエネルギーの節約を実践している花屋「flower decoration comoco」の取り組みの紹介②を行い、個々の環境保全行動の動機づけにつながることを目的に実施した。	①平成18年6月14日 （水）～21日（水） 8：45～22：00 ②平成18年6月21日 （水） 19：00～20：00	①制限なし ②札幌市内 に居住また は勤務して いる方	① 自由開 覧 ② 29名	「自然に咲いている花以外は花とは思っていなかったのですが、これからは別の視点から花を觀賞しようと思います」という感想や「ローソクの入れ物、使用済みのびんを使用しているのはエコライフでとても好感を持ちました」「身近な生活の中からエコを考えることができた」という感想があり、自然の大切さを考えるだけではなく、エコライフを身近に感じるこのできるきっかけになったという意見をいただいた。しかし、「エスカレーターで横で行うのはどうか」というご指摘もいただいた。
エコライフ講座 ＜第1回＞「今 日からできるエ コ生活 家庭 キッチン編」	わかりやすく、取り組みやすい切り口で広く市民に環境保全について認識・参加する機会の提供を目的に実施した。	平成18年6月28日 （水）、 7月12日（水） 10：00～12：00 平成18年7月5日（水） 10：00～13：00	札幌市内に 居住もしく は勤務の方	延25名	「今日から早速エコを意識して生活しようと思いました」「温暖化など考えたことがなかったので家庭で少し勉強してみたいと思います」という意見があり、向上心の高い参加者が多かった。また、「北海道の旬を考えた消費についても詳しく知りたい」「多くの市民が環境に気づけるような講座があるといいと思います」という講座に対して積極的な意見もいただきました。
環境ポイントセ ミナー／第1回	海水浴から海洋汚染まで海に関するさまざまな知識を得ることでより一層海に関心を抱くとともに、環境保全に対する意識の向上を目的に初心者向けのセミナーを実施した。	平成18年7月28日（金） 10：30～11：30	札幌市内に 居住または 勤務する男 女	15名	「講師も時間を気にしながらの講義で残念だった」などの「時間不足」という意見が多かったが、内容は充実しており、「良い話だったのでレジュメが欲しかった」という意見をいただいた。
小学生のための 夏休み自由研究 応援セミナー	遊びの中でさまざまな環境問題に触れて、考えを相手に伝えることで自分の中に課題を確立し、長期休みを利用した自由研究の題材として選定する際のヒントを得ることを目的に実施した。	平成18年7月22日（土） 10：00～14：00	札幌市内に 居住もしく は通学して いる小学校 4年～6年生	延103名	「おもしろくてわかりやすい」という意見がとても多かった。「電気を使うと二酸化炭素が出るとは思わなかった」「使っていないコンセントは抜こうと思う」というエコについて考える意見も多くいただいた。大人も参加した環境倫理では「生態系について考える機会となり、参加できなかった子どもにも伝えたい」という意見があった。
親子で作るエコ ワークショップ ／第1回	親子を対象に牛乳パックを再利用したオリジナルうちわの製作をおして、家庭におけるリサイクル及び省エネルギーへの取り組みのきっかけとなるよう実施した。	平成18年7月15日（土） 10：00～12：00	札幌市内に 居住する親 子〔対象年 齢：小学校 3～6年生〕	17名	「親子で参加できる内容はいいと思います」「子どもがとても楽しそうでした」などこれからも親子で体験できる講座を開いてほしいという内容が多かった。
教職員のための 環境教育	学校教育における体験型プログラムの取り入れ方を学び、総合的な学習の時間の中で環境教育を積極的に活用できる人材の育成を目的に実施した。	平成18年7月27日（木） 10：00～15：00	札幌市内に 居住または 勤務する教 員、教員を 目指す学生	11名	「わかりやすい内容でもっと深く知りたいと思った」「参加・体験型で良かった」という意見がありました。また、「笑顔が印象的で親切だった」など職員に対してのご意見もいただいた。
こどもエコクラ ブ交流会	こどもエコクラブ事業の趣旨に基づいて、クラブ同士の連携やサポーター同士のネットワーク形成と活動に必要な支援を行い、各クラブの活動に広がりを持たせることを目的に実施した。	平成18年8月5日（土） 10：00～12：00	平成18年度 こどもエコ クラブ札幌 市事務局登 録者・サ ポーターま たは保護者	62名	59名分回収／参加者62名中※質問により有効回答数が異なります。「子どもと一緒に遊びながら水のことを考えることができた」「家庭では学ぶことのできないことを子どもも大人も楽しく学習することができた」など保護者も満足していただける結果となったようだ。子ども達も「もっと色々なことを知って研究してみたいです」「もっと話を聞いて、環境のことについて考え、意見をもっと言いたい」など次回に向けての活動に対して積極的な意見が多かった。
札幌市教育セン ター研修 教育 課題研修コース （共催事業）	学校教育に携わる教職員の資質向上と専門的な力量を高めるため、札幌市教育センターとの共催で実施した。	平成18年8月11日（金） 9：30～12：00	札幌市教職 員	15名	アンケート収集なし

平成18年度札幌市環境プラザ事業

事業名	目的	日時	対象	人数	アンケート結果
環境ポイントセミナー／第2回	オゾン層の働きや役割、破壊状況などを知るとともに、紫外線の正しい知識を学ぶことでより一層地球環境に関心をいだき、環境保全に対する意識の向上を目的に初心者向けのセミナーを実施した。	平成18年9月22日（金） 10：30～11：30	札幌市内に居住または勤務する男女	7名	受講動機が「環境問題に興味があった」「オゾンホールが人体に与える悪影響について知りたかった」など意識が高く、講義内容に「大変役立った。自分でも調べていきたい」など満足された方が多かった。
札幌遺産	札幌市内の自然スポットを学び、実際に散策をすることで、その魅力に気づき、自然環境の大切さを実感することを目的に実施した。	平成18年①9月30日 ②10月7日③14日（土） 10：00～12：00	札幌市内に居住または勤務する方	延31名	「知らないことばかりでしたが、身近にあるものも再発見でき、早速近くの公園で白樺の種を見つけ大満足でした」「何ヶ月ぶりに、秋の円山公園を散策し、自然を身近に感じました」「遺産としてというより植物の観察ができて、これを機にもう少し自然を深めたいと思った」という意見があった。
環境コミュニティー市	市内の環境NPOを積極的に支援し、それらの活動との連携を促進すること。環境NPOを中心とした活動報告・情報発信の機会提供と先駆的な取り組みが生まれるさまざまなつながりを作ることを目的に実施した。	平成18年10月21日（土） 10：30～14：30	札幌市内に居住または勤務する方	159名	「身近な問題から、高度な技術まで、幅広い団体がいらっしやりました。「食」のイベントだと凄く混むのに人口の割りに来ている方が少ないように感じ、残念に思いました。午前中は混んでいたのでしょうか？イベントの中には学生さんも頑張っており、頼もしいですね」「化学反応や自然の様子などわかりやすい。ゲームなどで教えてくれたり、子どもがとても楽しかったようです」「大学生などのサークルも増えればおもしろそう」など概ね良好な内容であり、今後の発展性を望む声も聞こえている。しかし、ごく少数ながらも「一般人をひきつけるイベントを考えてほしい」など厳しいご意見も含まれており改善が必要。
親子で作るエコワークショップ／第2回	新エネルギーについて知ると共に、太陽光モジュールの見学とソーラーダンプカーの製作をおおして太陽光発電について詳しく学びます。そして、発電の仕組みを知り、エネルギー消費の抑制を図るために家族でどのような取り組みができるか親子で考える機会となるよう実施した。	平成18年10月28日（土） 10：00～12：00	札幌市内に居住する親子 〔対象年齢：小学校4～6年生〕	25名	「久しぶりの工作でした。親子での作業は楽しかったです」「少人数で先生もスタッフの方も一人ひとりよくみてくれて、子どももまじめに取り組んでいた」「ダンプカーが動きづらかったのが残念」などの意見があった。
エコライフ講座＜第2回＞	家庭教育の有効性に着目し、本当の意味で「食べる」と言うことをとおして家庭における環境のマネジメントを行う人材の育成と共に環境保全意欲の増進を図るため、身近な情報の提供等から環境保全について理解し、行動する市民を育成することを目的に実施した。	平成18年11月2日、9日、16日（木） 10：00～12：00	札幌市内に居住または通勤する方	延33名	「家庭で作る食事の大切さ、食の豊かさは心の豊かさであると改めて思いました」「食に関して色々な角度から開けて良かった。コミュニティレストランは各地域にそれぞれあったら楽しいだろうと思った」「たくさんの色々なお話を聞き、考えさせられこれからもエコ手作りごはんを続けていこうと思います」という感想をいただいた。
「第27回札幌市児童生徒社会研究作品展」（共催事業）	学校教育における社会科学習・生活科学習及び環境学習をはじめとする総合的な学習の時間を発展させ、児童生徒の地域社会に対する自主的な調査・研究活動を促すことを目的に共催で実施した。	平成18年11月3日（金・祝）9：00～4日（土）～15：00	小学生	〔参加校数〕85校 〔作品数〕903点 〔作品展示来場者数〕673名 〔表彰式来場者数〕185名	アンケート収集なし
「3R推進北海道大会2006」（共催事業）	廃棄物の発生抑制(Reduce)、再利用(Reuse)、再生利用(Recycle)という「3R」の取り組みを通じて循環型社会構築の推進を図ることを目的に共催で実施した。	平成18年11月11日（土） 13：00～11月12日（日）～15：00	北海道民	延372名	アンケート収集なし
環境ポイントセミナー／第3回	地球温暖化とは何か、世界・日本規模の現状など地球温暖化に関する基本的な情報を提供した。加えて、北海道の積雪量やオホーツク海の流氷の変化をクローズアップした。地球温暖化は身近に起きていることを実感すると共に、一人ひとりができることについて考え、ライフスタイルの見直しのきっかけとなるよう実施した。	平成18年11月24日（金） 10：30～11：30	札幌市内に居住または勤務する方	11名	受講後の感想は、「全体像を把握できた」「図表が多く、説明が大変わかりやすかった」「専門的で必死でついていった。もっといろいろ勉強していきたいと思った」「時間制限があるので、詳しく聞きたいと思ったところが適当なところで切られてしまっちゃってちょっと惜しいと感じた」「数字で表されているデータが多く難解だった」という感想をいただいた。
平成18年度環境プラザ環境教育・学習の推進業務「小学生のための自由研究のための自由研究応援セミナー」	「調べる・考えをまとめる」という行動に直結する取り組みとして、児童を対象に身近にある「雪」を題材とした体験的学習の中で、さまざまな環境に触れ、興味を持つこと・現状を知ることによって自分の中に課題を確立し、長期休みを利用した自由研究の題材を選定する際のヒントを得ることを目的に実施した。	平成18年12月26日（火） 9：30～12：00	札幌市内に居住または通学する小学校5・6年生	延31名	「少人数で学校とちがう楽しさがある。来年もできればまたきたい。豊平からここまでくるとは大変だけど楽しかった。」「私は雪の結晶の形がどうしてちがうのか知りませんでした。調べようかなと思ったこともあったけど、なかなか調べる機会がありませんでした。今日は調べるきっかけをつかめたので、自由研究にも役立てようと思います。」「昨年、自由研究でわからなかった事が、わかったのがとてもよかったです。来年もまた来たいです。」などの意見があった。
エコアート展示＜第1回＞	作成者の生徒のみならず、生徒に提供する教職員やポスターを目にする市民など幅広い世代と展示会場となる関係施設を巻き込み、広く市民に環境について触れる機会を提供することを目的として実施した。	〔募集期間〕平成18年9月1日（金）～21日（木） 〔展示〕平成18年10月21日（土）～11月12日（日） 札幌エルプラザ 札幌市生涯学習総合センター アリオ札幌	〔作品募集〕札幌市内に居住または通学する小・中学生 〔移動展〕対象制限なし	〔作品募集〕92名 〔移動展来場者数〕21,461名	「中学の部マテック賞のポスター、伝わってきました」「もう少し人通りの多い場所に置いてもらいたかった（アリオ札幌会場）」「高校生を対象にした環境イベントを実施してほしい。これから社会に出るために、環境問題を意識して社会にでてほしい」「みんな色使いがきれいだった」

平成18年度札幌市環境プラザ事業

事業名	目的	日時	対象	人数	アンケート結果
人材育成プログラム・教職員のための環境教育<第2回>	今回は、学校教育における環境教育プログラムの取り入れ方を学び、それぞれの現場で積極的に活用できる人材の育成を目的に実施した。	平成19年1月12日(金) 10:00~15:00	札幌市内に居住または勤務する教員、環境教育に興味がある方	20名	「ワークショップ的な活動を取り入れてくれたので、実際の指導へ直接活かせるところがイメージどおりで満足しました」という声や「ワークショップ中心であつという間の時間でした。もっと時間が長くて、ワークショップがたくさんあつても良かった」「今回の内容は1泊2日でもやってみたいです」という意欲的な意見も多かった。
環境コミュニケーション「今求められる環境経営を知る」	EMS(環境マネジメントシステム)を確立し運用している事業者の生の声を聞くことで、実際に自社で取り組むきっかけとなるよう、今後社会にでる学生においては欠くことのできない企業の環境保全活動について触れる機会となることを目的に実施した。	平成19年1月24日(水) 1月25日(木) 19:00~21:00	札幌市内に居住または勤務(通学)する方 20名	延21名	「一方的なセミナーと思っていたが、参加者視点の意見交換など調度いい刺激になった」「もっと受講生を含めて意見交換したかった」「非常にわかりやすくポイントを的確に理解できる話でした」「官の立場上難しい部分もあるかと思いますが、これからは強いリーダーシップで引っ張っていただきたいと思います」などの意見があった。
北海道ウォームビズ・プロジェクト2006(北海道環境生活部共催事業)	環境省が推進する「ウォームビズ」の取組に、家庭での暖房温度の設定を1度下げの取組を加え、「暖房に頼りすぎない冬の暮らし」の実践を道民・事業者に広く呼びかけることを目的に北海道を含む4者が呼びかけ人となり実施する「北海道ウォームビズ・プロジェクト2006」の一環として実施した。	平成19年1月16日(火) 13:30~16:30	北海道民	延655名	アンケート収集なし
省エネエコメッセ(NPO法人北海道グリーンファンド共催事業)	札幌市民に家庭ですぐ実行することができる省エネのコツや、省エネグッズなどを展示し、CO2削減のための方法に気づき、実行していただくことを目的に実施した。	平成19年1月6日(土) ~1月21日(日)	市民	4423名	アンケート収集なし
啓発パネル展<第2回>	温暖化防止月間である12月と北海道では本格的な寒気がおとずれ暖房用のエネルギー使用の増加が見込まれる1月に、温暖化問題を自分たちの問題としてとらえ、家庭での取り組みを効果的に進めるきっかけとなる展示とすることを目的とした。	平成18年12月18日(月) ~平成19年1月21日(日) 8:45~22:00	施設利用者	自由閲覧	アンケート収集なし
親子で作るエコワークショップ<第3回>	「フェアトレード」という生産・消費について学び、家族で環境保全について考える機会を提供した。	平成19年2月24日(土) 10:00~12:00	札幌市内に居住する親子	22名	「実際に作ったビーズの作られている背景を知ることができたり、フェアトレードについて深く知ることができた」「きちんと学んだ上で工作もできた」「子どもにわかりやすく、有意義な時間を過ごせました」「講師の話、ビデオで現地の雰囲気まで感じられ、勉強になった」などの意見があった。
こどもエコクラブ交流会	各クラブ同士の連携やサポーター同士のネットワーク形成と活動に必要な支援を行い、各クラブの活動に広がりを持たせることを目的に実施した。	平成19年2月3日(土) 13:00~15:30	こどもエコクラブ登録者・サポーターまたは保護者	78名	「夏よりも活動にバリエーションとダイナミックさがありました。プロジェクトでの説明もわかりやすかったです」「体験を通して子供たちは良い経験ができたと思う。外でアイス作りができたならもっと良かったですね」「てるさんがおしえてくれたあたたかいふくそうをして冬はたくさんあそぼうと思いました」「雪のけっしょうを集めて観察してみたいです」などの意見があった。
サタデーテーリングの登録	サタデーテーリングの参加をとおして、小学生の施設の周知と環境意識の啓発を行うことを目的に実施する。	平成18年10月 ~平成19年3月	小学生(市民)	—	※事業未完了
相談事業	市民・事業所・教育施設などを対象にさまざまな相談に応じる窓口を設置します。環境保全の知識と実践方法を提供し、より多くの市民が環境に関心を抱き、実際の活動に結びつくよう支援を行う。	平成18年4月 ~平成19年3月	市民	—	※事業未完了
環境団体アナウンス	環境プラザを中心としたネットワークを築くため、環境活動登録団体が有志で出席する情報の交換会を行う。団体の活動成果内容の発表やチラシやパネルの展示などを行う。	平成19年3月3日 ~3月19日	市民	—	※事業未完了
展示コーナーの活用	環境プラザ展示コーナーを活用し、環境保全活動の意識付けができるよう遊びをとおしたプログラムの提供を行う。	平成18年4月 ~平成19年3月	市民	—	※事業未完了
環境カレンダー2007~2008年度	日常的に環境情報に触れ、児童の環境保全への意識を高めるために、環境に関わるコラムや環境月間や週間等を掲載した環境カレンダーを作成します。市内小学校及び児童会館を中心に配布する。	平成19年3月	市民	—	※事業未完了
環境教育リーダー派遣制度	小学校の総合学習や学校教育の場、市民の学習の場等に学習支援や解説を行う人材の派遣を行う。市民の自主的な環境保全活動の促進を行う。	平成18年4月 ~平成19年3月	市民	—	※事業未完了
環境保全アドバイザー派遣制度	環境保全活動に取り組む市民団体等に環境保全アドバイザーを派遣する。さらに多くの市民が環境保全活動を自主的に展開できるよう助言を行う。	平成18年4月 ~平成19年3月	市民	—	※事業未完了
こどもエコクラブ	こどもエコクラブの札幌事務局として登録の手続きのほか児童の環境保全活動の支援をする。	平成18年4月 ~平成19年3月	市民	—	※事業未完了

平成18年度札幌市環境プラザ事業

事業名	目的	日時	対象	人数	アンケート結果
学習対応業務	事業の一環として来館する児童・生徒らの環境保全教育に関する学習対応を行う。指導者との事前打合わせを実施し、要望と目的に応じた学習の支援を行う。	平成18年4月 ～平成19年3月	市民	—	※事業未完了
情報誌の発行	札幌市民に向け、環境プラザの主催事業、展示コーナー、相談窓口等の施設機能の周知を図るため情報誌の発行を行う。A4両面印刷5,000部	年間3回	市民	—	※事業未完了
展示コーナーの活用活用	環境問題に関するテーマを設定し、さまざまな角度で情報提供を行います。わかりやすく見やすい展示のための工夫をします。温暖化防止月間等環境関連の月間や週間、季節にちなんだものを取り入れます。	年6回程度	市民	—	※事業未完了